

笑顔・感謝



校報 第8号

令和3年10月7日
千葉市立生浜中学校

前期を終えて

校長 太刀川 裕

～終業式の講話より～

4月6日の始業式から夏休みをはさんで96、97日間の前期が今日で終了します。私は始業式、入学式で、皆さんに2つのことをお願いしました、1つ目は、目標をもちチャレンジすることです。自分で考えて、解決するために、強い気持ちで立ち向かって自分を成長させてほしいと話しました。もう1つは仲間とともに笑顔で、明るく楽しく学校生活を送ることです。他人に対する思いやりと感謝の気持ちを持って行動し、仲間を大切にしてほしいと話しました。振り返って半年が経ちましたが、皆さんはどれだけ意識して生活できたでしょうか。

コロナがいつ収束するか先が見えない状況の中で、学校生活には様々な制約がかかり、行事は中止や延期となり、部活動ができずに、不安を抱えストレスのかかる日々を過ごしてきたことと思います。ただそうした逆境の中でも、皆さんは下を向かずに今できる目の前のことを一生懸命頑張ってきました。

当たり前毎日を過ごせることが、どんなにありがたいことなのか。そして、家族や友達がいかに大切な存在であるかということ、皆さんが学んだのではないかと思います。ぜひこれからも前を向いて進んでいきましょう。

この後、各クラスで通知表が渡されます。全員の通知表を見せていただきました。各教科の先生方が評価してくれた前期の自分をしっかり振り返り、そして、担任の先生が心を込めて書いてくださった所見をよく読み、次のステップアップができるように、短い秋休みですが、有意義に過ごしてほしいと思います。



表彰

様々な分野で表彰がありました。おめでとうございます！

☆バレーボール 千葉県優秀選手賞 ちばジュニア強化指定選手証

3年生

☆千葉市青少年相談員連絡協議会標語コンクール

入選 3年生

佳作 3年生

☆児童・生徒の夢を育む標語コンクール

1年生	特選	1名	優秀	2名
2年生	特選	1名	優秀	2名
3年生	特選	1名	優秀	2名



☆千葉市小中特別支援学校総合展覧会

<科学論文>

- 推奨 「ダンゴムシの動きに決まりはあるのだろうか」
- 推奨 「タンポポの主根の個体別・環境条件の違いによる再生力の調査」
- 入選 「簡易気圧計で気圧調べ～天気と気圧の関係～」
- 入選 「石垣ができるまで」
- 入選 「飛行機の羽の形を変えるとどうなるの？」
- 入選 「塩分が植物に与える影響を追う～Part3～」
- 入選 「冷蔵庫の飲み物はどのように冷えるか」

<科学工夫作品>

- 推奨 「片手で切れるトイレットペーパーホルダー」 ※県展に出品
- 入選 「可動橋の再現工作—昇開橋の仕組み」

☆千葉市読書感想文コンクール「本だな」

- 優良賞 「脳の心」 著書『アーモンド』 ※「本だな」に掲載
- 佳作 「愛される人になるために」 著書『赤毛のアン』
- 佳作 「人それぞれの辛さ」 著書『With you』
- 佳作 「助け合って生まれるキズナ」 著書『海と空—檜野の人々』
- 佳作 「自分の音」 著書『くちぶえカルテット』
- 佳作 「助け合うということ」 著書『With you』
- 佳作 「幸せな自由」 著書『鷺田清一「誰かの代わりに」』

☆千葉市学校文集・詩集「ともしび」

<作文>

- 優秀賞 「過ちを繰り返さないために」 ※「ともしび」に掲載
- 佳作 「かっこいいになるために」
- 佳作 「言葉集めから学ぶこと」
- 佳作 「言葉以外のつながり」
- 佳作 「文字に思いを」
- 佳作 「東北旅行と東大日本大震災の復興」
- 佳作 「ふたりぼっち」
- 佳作 「自転車が共存していくために」

<詩>

佳作 1年生 3名

<短歌>

佳作 2年生 3名

<俳句>

佳作 3年生 3名

